

「こんな世界もあったのか？」

派遣社員を退職してから、一気に収入が途絶えた。
ただゼロではなく、副業収入として月1万円～多い時は
10万円ほどあった。

しかし、それだけでは生活していけないので
就活をすると共に副業を本業とするべく活動を開始する。

情報を仕入れようとネットで検索をしていたら
「アフィリエイトビジネス」というものを知る。

世の中には色々なビジネスがあるものだと感心しながら
様々なサイトを見ていると、聞き慣れない言葉が目飛び込んできた。

「せどり」と言う言葉だ。
このたった3文字を知ることで、僕の人生に希望を
見いだしてくれるとは、このときは思いもしなかった。

ブックオフなどに行き、棚にある古本のネット上の相場を
携帯ツールで調べて、利益が見込めそうなものだけを買って
転売する。

ビジネス経験がない人でも、これぐらいだったら出来そうと
感じた。せどりで生活している人のブログを色々読んでみたが
みんな簡単そうにお金を稼いでいて楽しそうだった。

本を仕入れる必要があるので、初期投資が必要になる。
1万円を用意して、近所のブックオフへ行ってみた。
店舗自体は大きくはないが、所狭しと本が並べられていた。

緊張と期待が入り交じり、正直疑いの気持ちもあった。

そんなうまい話あるわけない。

うまい話には、必ず裏があるのが、常識だと思っていたからだ。

店員や周りのお客さんを気にしつつも、思いきってスマホを取り出し
書籍の ISBN 番号を指で打ち込んでいく。

表示される相場が安く、利益が見込めないものばかりが
しばらくは続いた。

10分ほど経っただろうか・・・

本の検索数は5冊ほどの時だった。

ある棚におかれていた1冊の本。

Amazon 価格が1,300円と表示されていた。

僕は信じられないと言う気持ちと、やっと利益が出る本を
見つけたという喜びで胸の鼓動が高まった。

Amazon 価格が1,300円と表示されていた本は
確かに目の前の棚にあり、315円という値札が付いていた。

急いで、その本をカゴに入れた。

1,300円というお金を稼ぐためには、僕は1時間ほど
目の前に流れてくるバイクの部品をひらすら組み立て
なければいけなかった。

あるいはパン屋でバイトしていた頃は、2時間ひたすら
数百枚のトレーを汗だくになりながら、背の低い洗い場で
前かがみの姿勢で腰の痛みを闘いながら、
ひたすら洗わなければならなかった。

その後、1時間ほどかけて300円~1,000円ぐらい利益が出る本を数冊見つけた。

それをレジに持っていくと、時給800円ほどで働くであろうバイトの子が、笑顔で袋に詰めてくれた。さらにお礼まで言われてしまった。

「お買い上げありがとうございます」

なんだか変な気分だった。

買った本たちは、値札よりも遙かに高い値段で売れるのに・・・

帰宅後、Amazonのアカウントをとり、買ったばかりの本を出品した。

いつも見るAmazonのサイトに僕が買った本が並んだ。

僕は就活と副業を本業にするべく、忙しく動いていた。

やっと用事も一通り片付いて、ほっとしながらくつろいでいると、今まで見たことのないメールがAmazonから届いていた。

315円で仕入れた本が1300円ほどで売れていたのだ。

こんなにも早く売れるものなのか？と思いながらも

お客さんに売れた本を発送しなければと思い近所の100円ショップで封筒やラベルなどを購入した。

ホームページを参考に、初めての作業にとまどいながらも

買ったばかりの本を丁寧に梱包し、クロネコヤマトを利用してお客さんの住所に発送をした。

発送はあっけなく終わってしまった。

ブックオフから Amazon を経由して、お客さんのところへ本が移動するだけで、お金が生まれたのだ。

その後、何度かブックオフに足を運び1, 2時間ほど利益が出る本を探した。時には20冊を超える本を仕入れたこともあった。

2,500円ほどの利益が出た時は、かなり舞い上がっていた。2,500円あれば吉野屋の牛丼をお腹いっぱい食べられる。しかも、好きなようにトッピングできる。

欲しかった本も新品で買える。ちょっと贅沢な外食だって出来る。

空き時間に、ブックオフに立ち寄るだけでこんな素敵な事が体験できるだけのお金が稼げるなんて・・・

この出来事は、僕がこれまで信じてきた価値感を根底から大きく崩すほどの出来事だった。お金というのは、誰かに雇われないと得られないと思っていたしこんなすぐに、お金が得られるなんて夢を見ているようだった。

この後、さらに熱中してせどりをした。色々と効率化な方法を学び、実際に取り入れて時間給にしたら4, 500円になることもあった。

利益の見込める本をブックオフから買ってきて Amazon に出品するだけで、本当に利益が出るなんて・・・

普通にバイトや派遣で働いてもどんなに高い時給でも1, 300円が良いほうだろう。専門技術を得た経験者でも時給は1, 600円ほどが

相場だ。

さらに薬剤師の資格があれば時給は2,500円ほどもらえる。
しかし薬剤師になるのには資格を取得しなければならないし
早々、簡単に取得できるものでもないだろう。

どんなに早くても、1年は勉強しなければならない。

せどりを始めるために特別な資格が欲しいわけでもないから
最初に古本を仕入れるために5,000円もあれば充分だろう。
数万円あるのが理想だが・・・

特別な資格もなければ、特殊なスキルや経験もない
ごく普通の元派遣社員が簡単に時給4,500円を稼いでしまった。

そう思うと、時給800円とか1,300円とかで
働くのが嫌になってくる。

派遣社員時代の同僚たちは、今でも少しでも高い時給で
雇ってくれるところを必死になって探し
通勤に1時間30分かかる会社に毎日通勤していると、聞いた。

往復で3時間。

それでも彼は、派遣社員を辞めようとはしない。
彼は特殊スキルがあるから、時給1,600円は
この先数年間は、もらえるだろう。

残業をすれば時給は1,900円になると喜んでいて。

せどりを知ってしまった僕からは考えられない選択だが
彼には彼の考えがあつての事だろうから、仕方がないし
僕がとやかく言う権利もない。

このせどりをしながら、副業を本業に切り替えて
生活できるかもしれないと、希望を持ち始めた時、事件は起こった。

続く . . .

感想などはこちらからどうぞ。

<https://1lejend.com/stepmail/kd.php?no=166988>

タカ

ブログ : <http://pma012519.com>